

No.24

R4.1.11



附属山口小だより ひびき合い



明日につながる学びを創る ～学びの楽しさを実感できる学校～

明けまして おめでとうございます

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、令和4年のスタートの全校朝会で、校長先生が子どもたちに次のような話をしました。

令和4年（2022年）、寅年を迎えました。皆さん、明けましておめでとうございます。

皆さんは、どんな思いで新年を迎えましたか。中国の書物『月令広義』（げつれいこうぎ）には、「一年の計は元旦にあり」とあります。意味は、「1年の目標や計画は年の初めである元旦に立てることが大切だ」「目標や計画は早めに立てましょう」ということです。

さて、皆さんは、新年を迎え、どんな「目標」を立てましたか。わたくしは、昨年末の全校朝会でお話をした「面倒だから、しよう」、このことを1年間心に留めて生活していこうと思います。廊下のゴミに気付いたら、机の整理ができていなければ、面倒だけど「面倒だから、しよう」と自分自身に声をかけ実践していきたいです。まだ「目標」が決まっていない人がいたら、「面倒だから、しよう」を一緒に実践してみませんか。そして、美しい自分を、美しい学校を創っていきましょう。

新年にあたって、皆さんの今の気持ちを大切に、令和4年12月31日までもち続け、素晴らしい1年をともに創っていきましょう。そんなことを願ひ、星野富弘さんの詩を紹介します。

著作権により、児童に配付したものから削除しています。

今の気持ちを大切に、今年、1年間頑張っていきましょう。

五十鈴川河川美化作業を行いました！

雨のため、8月に行うことができなかった五十鈴川河川美化作業を12月に行いました。12月18日（土）は、PTA執行部を中心に草刈り作業を行い、12月22日（水）には、附属山口中学校の皆さんを中心に刈った草を集める作業を行いました。とても寒い中での活動となりましたが、皆さんの頑張りのおかげで、五十鈴川がとても美しくなりました。白石地区の一員として、しっかりと貢献できたと思います。

